

平成22年度 財団法人焼津市振興公社事業計画

財団法人焼津市振興公社は、その目的である「各種の文化事業を行うとともに、焼津市が設置する公の施設等を活用して、市民サービスの向上を促進し、もって市民福祉の増進に寄与する」ことの達成のため、平成22年度においては、概ね次のように事業を行います。

1. 地域文化の振興（寄附行為第4条第1号関係）

心豊かな市民性を醸成し、文化意識の高揚を図るため、自主文化催事等を積極的にを行い、内外の優れた芸術文化等に接する機会を市民に提供します。この事業については、市民のニーズと経済性を考慮しつつ、より一層良質で幅広いジャンルのものを選択して実施します。また、同時に文化情報紙等も引き続き発行します。

(1) 焼津文化会館自主事業

イ 事業内容	クラシック「神尾真由子」ほか
ロ 事業費	90,000千円
ハ 期間	自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日

(2) 大井川文化会館自主事業

イ 事業内容	市民参加の「第19回ミュージコ吹奏楽フェスティバル」ほか
ロ 事業費	40,197千円
ハ 期間	自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日

(3) ディスカバリーパーク焼津自主事業

イ 事業内容	天文グッズ販売事業ほか
ロ 事業費	6,630千円
ハ 期間	自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日

2. 公の施設等の管理運営の受託（寄附行為第4条第2号関係）

地域文化の振興拠点である焼津及び大井川文化会館は、市民の芸術、文化の創造活動、発表の場としてより活発な利用が期待されています。焼津及び大井川文化会館の運営及び管理にあたっては、指定管理者として弾力的効率的な運営を行うとともに、両館で相乗効果が発揮できるよう連携を密にし、多様化高度化する市民の要望に対応していきます。

また、ディスカバリーパーク焼津においては、市民の宇宙や科学への関心を高めるとともに、本市出身の世界的な天体望遠鏡製作者 故法月惣次郎氏の偉業を顕彰するため、小中学校や県立青少年の家などの施設と連携を図りながら、教育施設としての位置付けを高めてまいります。さらに指定管理者として新しくなったプラネタリウム

機器を活用し、子供から大人まで楽しめる投影を行ってまいります。

(1) 焼津文化会館の管理運営事業

イ 事業内容 焼津文化会館の運営及び文化センター施設の管理
ロ 事業費 203,480千円
ハ 期間 自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月31日

(2) 大井川文化会館の管理運営事業

イ 事業内容 大井川文化会館の管理運営
ロ 事業費 102,978千円
ハ 期間 自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月31日

(3) 天文科学館管理受託事業

イ 事業内容 天文科学館の管理運営
ロ 事業費 144,485千円
ハ 期間 自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月31日

(4) 公園管理事業

イ 事業内容 ディスカバリーパーク園内のごみ、空き缶処理及び除草
ロ 事業費 3,477千円
ハ 期間 自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月31日

平成22年 3月19日
財団法人 焼津市振興公社
理事長 清水 泰